

一般質問通告書

No. 1

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第 62 条第 2 項の規定により通告します。

平成 27 年 2 月 19 日

議席番号 14 番

東村山市議会議長 様

質問者 土方 桂

記

番号	質問の項目と要旨
1	東村山駅周辺まちづくりについて
	平成 26 年 11 月に「東村山駅周辺まちづくり基本計画」が作成され、同年 12 月「西武鉄道新宿線、国分寺線及び西武園線（東村山付近）連続立体交差事業等」の工事説明会が開催されました。平成 27 年 1 月 27 日には、中央公民館におきまして着工式が行われ、東村山駅周辺も大きく変わる節目の年になりました。そこで、西武鉄道と市が協力してまちづくりを行い、駅周辺を盛り上げなければなりません。以下、質問します。
1	工事段階になり、公共利用できる 15%の概ねの面積は分かってきましたか、お伺い致します。
2	15%の公共利用と言う視点でなく、高架下 100%の新たな土地が生まれると考えると、高架下全体を貫くコンセプトとして、子供達が集まる施設、スポーツ施設、商店街等の高架下全体の活用に対する、大きな方向性を探っていくべきと考えますが、見解をお伺い致します。
3	「東村山駅周辺まちづくり基本計画」の中で、新たな東西動線とありますが、それについてお伺い致します。 ① 浅間塚付近の行き止まりの解消は、どのようになったか具体的に、お伺い致します。 ② 東村山駅東西駅前広場の動線は、人がぶらぶら歩ける場所と聞いているが、現在に東口広場と西口広場をどのように変えていくか、お伺い致します。
4	連続立体の中で、残る都市計画道路は 3・4・10 号線のみですが、この基本計画図を見ると、正福寺まで伸す形になっています。この道路は、高架と一緒に進めないと基本計画に有るような計画にならないと思うが、市長の見解をお伺い致します。

一般質問通告書

No. 2

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第 62 条第 2 項の規定により通告します。

平成 27 年 2 月 19 日

議席番号 14 番

東村山市議会議長 様

質問者 土方 桂

記

番号	質問の項目と要旨
2	<p>東村山市のこれからのスポーツ行政について</p> <p>2020 年の東京オリンピック・パラリンピックの開催が決まり、東京都内はインフラ整備等が急速に行われている。日本国・東京をあげて全力で取り組んでいます。</p> <p>当市は、スポーツ都市宣言を宣言してから 40 年の月日が流れ、色々なスポーツ行政に取り組んできました。市政 50 周年を終え、これからの 50 年の当市のスポーツ行政について、以下質問します。</p>
1	<p>スポーツを通じた地域活性化策の現状と課題をお伺い致します。</p>
2	<p>当市のスポーツイベントについて、現状の評価と課題をお伺い致します。</p>
3	<p>スポーツ観光に対する取り組みは、当市は他の自治体より少ないと感じるが、現状の取り組みについてお伺い致します。</p>
4	<p>スポーツイベント誘致について、当市はどのように捉えているかお伺い致します。例えば、青梅マラソンの様に東村山市民や他の地域から多く参加できるイベント等です。</p>
5	<p>スポーツ宣言を掲げる当市は、これからは「スポーツによる地域振興」が必要だと思いますが、市長の見解をお伺い致します。</p>